

今すぐ申し込み！

# 補助金で浄化槽や機器の交換を行おう！

令和8年度 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金  
(浄化槽システムの脱炭素化推進事業)

浄化槽本体や  
機器交換のメリットを

マンガで  
解説！



古くなってきたし、  
交換したいけど  
費用が…



毎月の電気代、  
もっと  
抑えたい！

公募期間：令和8年4月27日～11月30日

執行団体：一般社団法人全国浄化槽団体連合会(全浄連)

# 登場人物紹介



鈴木 (50歳)

職業 浄化槽の保守点検

普段から、点検している浄化槽の所有者に補助金の活用を勧め、浄化槽や機器の交換を実施してきた。



山本 (50歳)

職業 集合住宅のオーナー

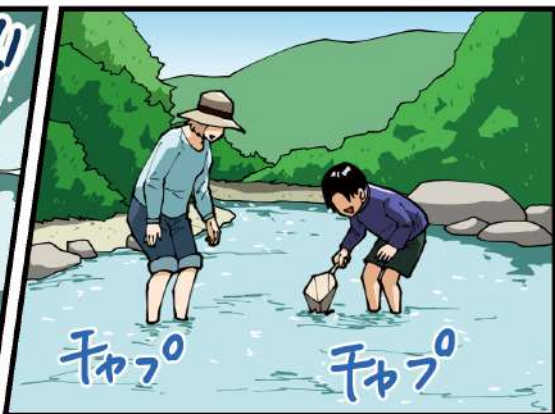
鈴木から、設置している浄化槽の機器を補助金を活用して交換することを勧められている。しかし、故障や破損に至っていない機器を交換することに躊躇している。



高橋 (50歳)

職業 自治体職員

小学校に設置されている浄化槽が老朽化を指摘されており、対応の必要性を感じる一方で、財政がひっ迫する自治体の負担軽減策を模索している。

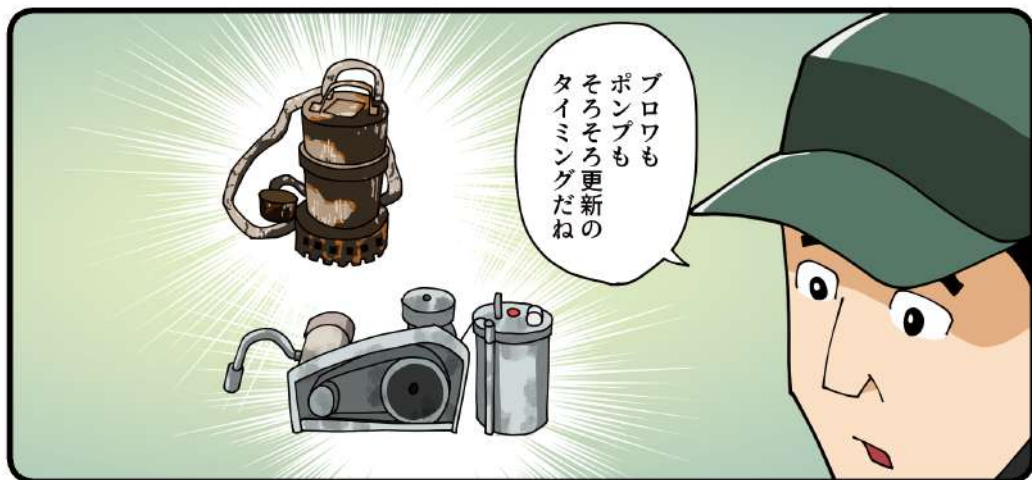




もちろん  
浄化槽についでる  
電動機器も  
一緒に  
見てもらってる  
んだけど



アパートに  
ついでる  
浄化槽の  
保守点検を  
鈴木  
の  
ところ  
に  
頼  
ん  
で  
さ



ブロワも  
ポンプも  
そろそろ更新の  
タイミン  
グだ  
ね



うちの  
小学校でも  
似たような話  
があったわ



そういう  
ことね…

って  
言  
わ  
れ  
て  
さ

ジュウウウ…



……って  
言われたけど  
正直  
今すぐ壊れるって  
訳じゃないなら  
まだ  
いいかなって  
気もしてて

ジュウウウ...



お金  
かかるのか

30人槽以上の  
浄化槽なら使える  
補助金があるよ



うーん  
あ!

確かに  
交換のタイミング  
って難しいよね

ホロ

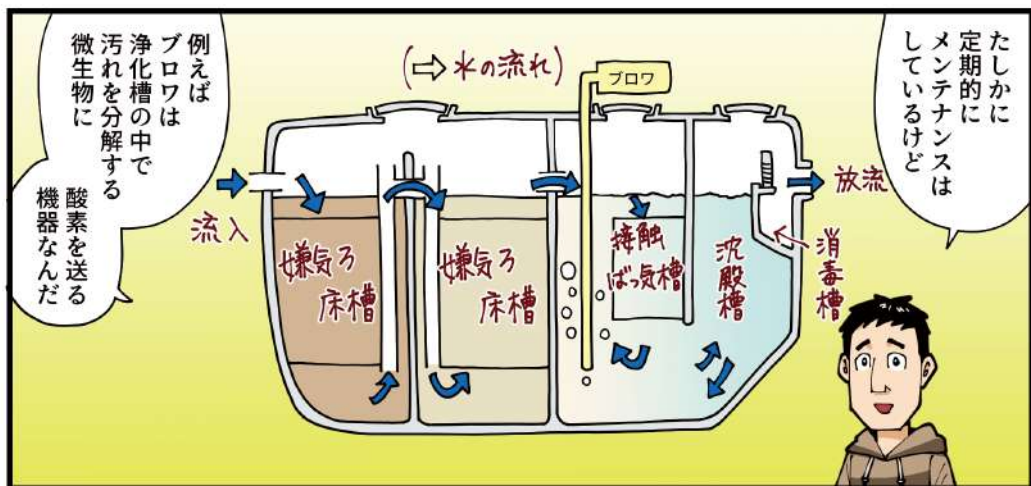


噂をすれば



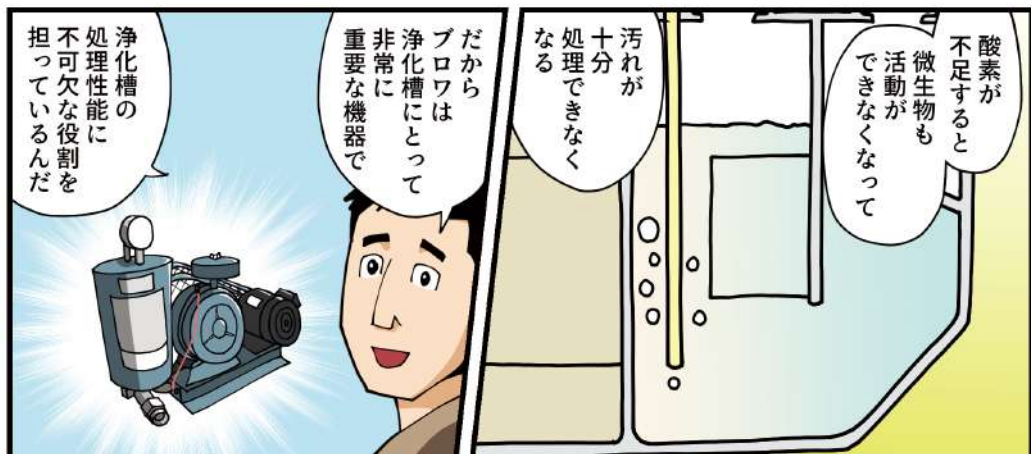
タイミングと  
言うのであれば...

今が  
ちょうどいいかも  
しれないよ



たしかに  
定期的に  
メンテナンスは  
しているけど

例えば  
ブロウは  
浄化槽の中で  
汚れを分解する  
微生物に  
酸素を送る  
機器なんだ

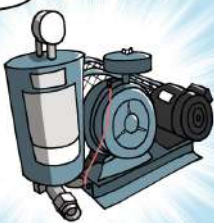


酸素が  
不足すると  
微生物も  
活動が  
できなくなつて

汚れが  
十分  
処理できなく  
なる

だから  
ブロウは  
浄化槽にとって  
非常に  
重要な機器で

浄化槽の  
処理性能に  
不可欠な役割を  
担っているんだ



ポンプだって  
壊れると  
処理した水を  
排出できなく  
なったりするから

大切な  
機器だよな

もちろん  
お金の問題も  
あるからね  
そこで  
補助金を  
活用するんだ

**補助金**



30人槽以上の  
合併処理浄化槽の  
機器を

最新の省エネ機器に  
更新して  
使う電気の量を  
一定以上  
減らせれば

補助の対象になる  
制度があるんだ

# 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (浄化槽システムの脱炭素化推進事業)



使う電気の  
量を減らすって  
どういうことだ？



例えば  
最新のブロワに  
交換すれば

高効率の  
モーターのおかげで  
使う電気を  
減らすことが  
できる

浄化槽の  
使用状況に  
よっては  
タイマー機能で  
ブロワの運転時間を  
調整することで

ピ、  
タイマー  
機能

処理機能が  
改善する場合も  
あるよ



使う電気の  
量を減らせれば

その電気を  
つくるために  
排出されたであろう  
二酸化炭素の  
量も削減できる

そうやって  
一定以上の  
二酸化炭素を  
削減できる事業に  
必要な経費の

原則  
二分の一の  
補助が出る  
っていう  
制度なんだ

# 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (浄化槽システムの脱炭素化推進事業)





設置してからもう何十年も経っているし児童数も減っているから

小さな浄化槽にしようかって話も出ているんだけど



財政負担を考えると単純には決められなくて...

なるほどね

さつき山本にも話した通りこの補助金は浄化槽が使う電気の量を減らして

二酸化炭素の削減を推進する制度

スリ  
ズバ  
ン!

### 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (浄化槽システムの脱炭素化推進事業)

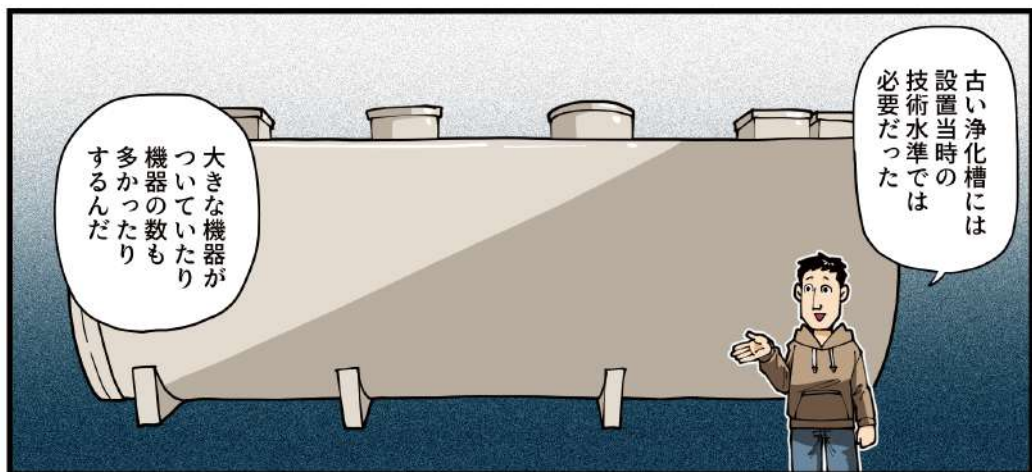


老朽化した30人槽以上の合併処理浄化槽を最新の省エネ型浄化槽に交換すれば...

より大きな削減効果が見込めるかもしれない...と?

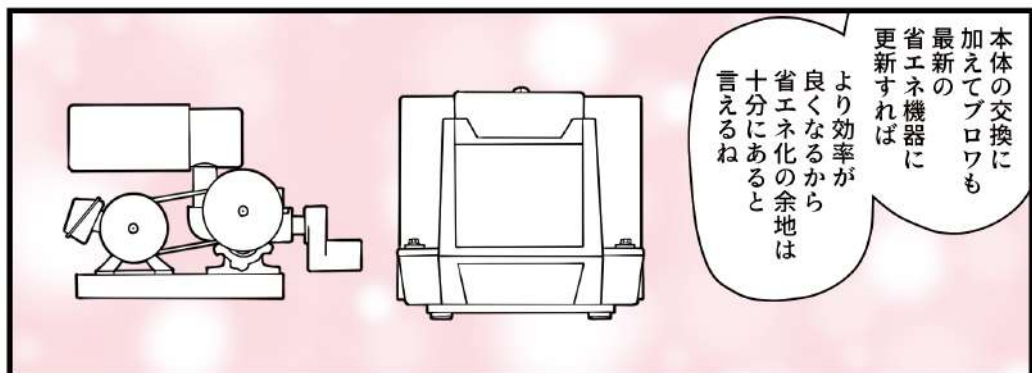
そのとおり!





古い浄化槽には  
設置当時の  
技術水準では  
必要だった

大きな機器が  
ついていたり  
機器の数も  
多かったり  
するんだ

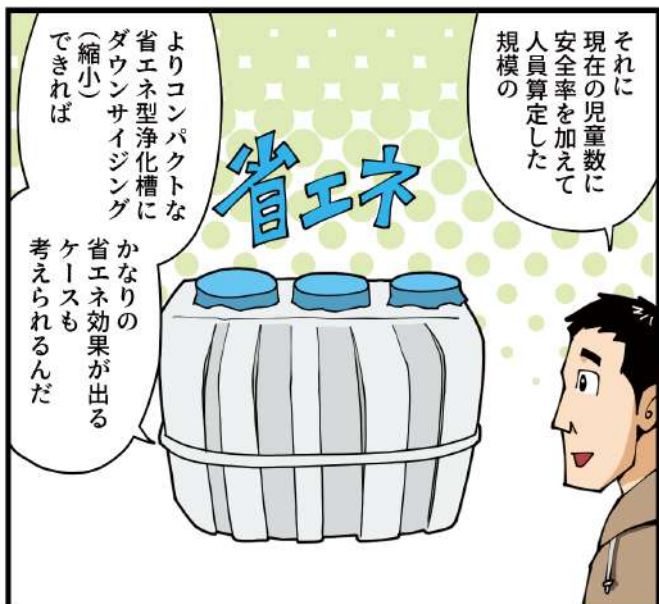


本体の交換に  
加えてプロワも  
最新の  
省エネ機器に  
更新すれば

より効率が  
良くなるから  
省エネ化の余地は  
十分にあると  
言えるね



使う  
電気の量が  
減れば  
今後の  
電気代だって  
減るってこと  
だよな!

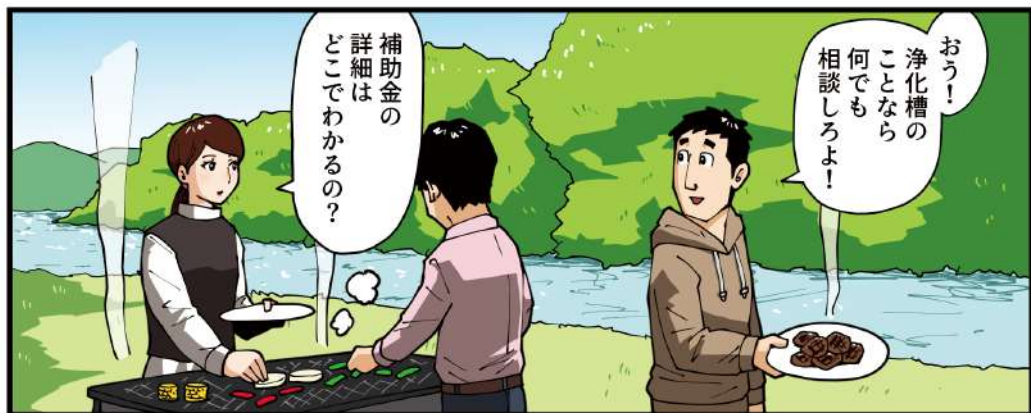


それに  
現在の児童数に  
安全率を加えて  
人員算定した  
規模の

省エネ

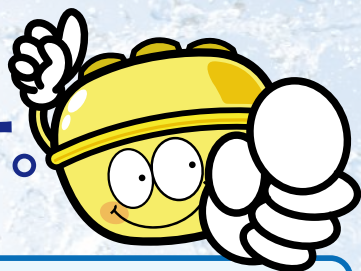
よりコンパクトな  
省エネ型浄化槽に  
ダウンサイジング  
(縮小)  
できれば

かなりの  
省エネ効果が出る  
ケースも  
考えられるんだ





# 次の各事業が 補助対象となります。



## (1) 最新型の高効率機器への改修事業

- 30人槽以上の既設合併処理浄化槽に付帯するブロウやポンプ等の電動機器を、最新型の高効率機器に入れ替えるほか、運転時間を効率的に削減するなどして、年間消費電力量(CO<sub>2</sub>排出量)を20%以上削減する改修事業



## (2) 先進的省エネ型浄化槽への交換事業



- 30人槽以上の既設合併処理浄化槽から最新の省エネ型浄化槽へ交換することによって、年間消費電力量(CO<sub>2</sub>排出量)を46%以上削減する交換事業
- 処理対象人員を減らして浄化槽を小型化することによって消費電力を削減することも対象になるので、学校など児童・生徒数が減少している施設などは特に有効

# 高効率機器への交換とブロワの間欠運転で 電気料金を**32.7%**削減



山本さんの  
ような

## 最新型の高効率機器への改修事業の実例

集会所 (所在地: 福島県)

### 事業内容

ばっ気ブロワ2台、調整ブロワ1台、調整ポンプ2台、放流ポンプ2台の更新。  
ばっ気ブロワ2台に対するタイマーによる運転時間の調整(間欠運転に変更)。



※新設ばっ気ブロワ2台、  
新設調整ブロワ1台

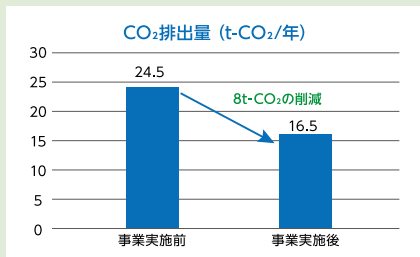


※既存調整ポンプ2台および  
新設調整ポンプ2台対照

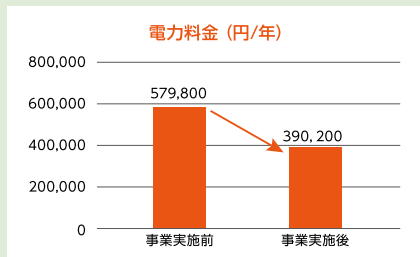


※ばっ気ブロワ運転時間調整のための  
タイマー設置

### 結果



令和4年度からの機器改修事業の条件として、CO<sub>2</sub>削減率20%以上が定められたが、ブロワを間欠運転とするなど、運転時間の調整をおこなうことにより、削減率20%以上の条件をクリアしている。



財政を圧迫していた電気料金を、高効率機器への交換とブロワと間欠運転により約32.7%削減した。

### 事業者の声

老朽化したブロワやポンプを2分の1の補助金を活用して更新できたので、財政上の負担軽減ができた。  
さらに高効率機器へ更新したことで、脱炭素化と併せて維持経費の削減にも繋がっているため、今後も積極的に村有施設での活用を検討したい。

# ＼ 過大な人槽となっていた浄化槽のダウンサイズで ＼ CO<sub>2</sub>排出量を**82.2%**削減



高橋さんの  
ような

## 浄化槽本体一式交換事業の実例

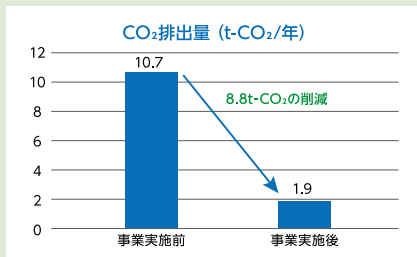
小学校 (所在地:福島県)

### 事業内容

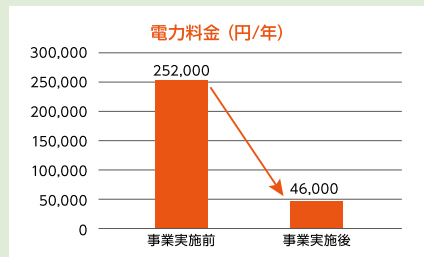
児童数の減少に加え、自校式給食を廃止したため、既設の構造基準型浄化槽の規模が過大なものとなっていた。処理対象人員を見直し、実流入負荷に見合った高度処理型中型浄化槽を新設した。

	既設浄化槽	新設浄化槽
処理対象人数	98人	25人
浄化槽処理方式	接触ばっ気方式 (+流量調整槽)	担体流動循環方式
仕様電動機器数	計10台 ブロワ3台、水中ポンプ6台、スクリーン1台	計6台 ブロワ2台、水中ポンプ4台
年間消費電力量	21437.1kWh/年	3905.5 kWh/年

### 結果



高度処理型中型浄化槽を新設したことで、CO<sub>2</sub>排出量を約82.2%の大幅削減を実現した。



浄化槽の規模を縮小し、先進の処理方式およびコンパクト型である浄化槽を設置することにより、機器類の消費電力量を約81.7%削減した。

### 事業者の声

児童数の減少や自校給食の廃止等の動きの中で、過大な人槽となっていた浄化槽をダウンサイジング出来たことでランニングコストの削減とCO<sub>2</sub>排出量削減の両立をすることができました。今後においてもこの補助制度を活用し、本町公共施設のランニングコストとCO<sub>2</sub>排出量の削減を図ってまいります。

# 全浄連 全国会員団体 連絡先一覧

都道府県	会員団体名	電話番号	都道府県	会員団体名	電話番号
北海道	公益社団法人北海道浄化槽協会	011-823-4755	滋賀県	公益社団法人滋賀県生活環境事業協会	077-535-9210
青森県	一般社団法人青森県浄化槽検査センター	017-726-9500	京都府	公益社団法人京都保健衛生協会	075-681-1727
岩手県	公益社団法人岩手県浄化槽協会	019-614-0066	大阪府	一般社団法人大阪府環境水質指導協会	072-256-1056
宮城県	公益社団法人宮城県生活環境事業協会	022-783-8070	兵庫県	一般社団法人兵庫県水質保全センター	078-306-6020
秋田県	一般社団法人秋田県浄化槽協会	018-824-2084	奈良県	一般社団法人奈良県環境保全協会	0745-22-5161
山形県	一般社団法人山形県浄化槽工業協会	023-676-8411	和歌山県	一般社団法人和歌山県浄化そう協会	073-431-6291
福島県	公益社団法人福島県浄化槽協会	024-531-1778	鳥取県	一般社団法人鳥取県浄化槽協会	0857-26-9597
茨城県	公益社団法人茨城県水質保全協会	029-291-4000	島根県	一般社団法人島根県浄化槽協会	0852-24-8160
栃木県	一般社団法人栃木県浄化槽協会	028-633-1650	岡山県	一般社団法人岡山県浄化槽団体協議会	086-276-8585
群馬県	一般社団法人群馬県浄化槽協会	027-251-0325	広島県	公益社団法人広島県環境保全センター	082-849-6411
埼玉県	一般社団法人埼玉県浄化槽協会	048-864-1033	山口県	一般社団法人山口県浄化槽協会	083-925-1049
千葉県	一般社団法人千葉県浄化槽協会	043-246-2355	徳島県	公益社団法人徳島県環境技術センター	088-636-1234
東京都	一般社団法人東京都水環境研究会	03-6458-4614	香川県	公益社団法人香川県浄化槽協会	087-881-6600
神奈川県	公益社団法人神奈川県生活水保全協会	045-830-5720	愛媛県	公益社団法人愛媛県浄化槽協会	089-925-2661
新潟県	一般社団法人新潟県浄化槽整備協会	025-283-2048	高知県	一般社団法人高知県浄化槽協会	088-832-2135
富山県	公益社団法人富山県浄化槽協会	076-421-1208	福岡県	一般財団法人福岡県浄化槽協会	092-947-1800
石川県	公益社団法人石川県浄化槽協会	076-225-8819	佐賀県	一般財団法人佐賀県浄化槽協会	0952-23-1138
福井県	一般社団法人福井県浄化槽協会	0776-53-3022	長崎県	一般財団法人長崎県浄化槽協会	0957-47-7757
山梨県	一般社団法人山梨県管工事協会	055-227-2811	熊本県	公益社団法人熊本県浄化槽協会	096-284-3355
長野県	公益社団法人長野県浄化槽協会	026-234-7637	大分県	公益財団法人大分県環境管理協会	097-567-1855
岐阜県	公益社団法人岐阜県浄化槽連合会	058-274-0617	宮崎県	一般社団法人宮崎県浄化槽協会	0985-24-5103
静岡県	一般社団法人静岡県浄化槽協会	054-283-7055	鹿児島県	公益財団法人鹿児島県環境保全協会	099-296-9002
愛知県	一般社団法人愛知県浄化槽協会	052-481-7200	沖縄県	公益社団法人沖縄県環境整備協会	098-996-7170
三重県	一般社団法人三重県水質保全協会	059-226-2058			

## 環境省 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 (浄化槽システムの脱炭素化推進事業)

執行団体：一般社団法人全国浄化槽団体連合会

<https://www.zenjohren.or.jp>

TEL : 03-3267-9757 FAX : 03-3267-9789

MAIL : inquirydcb@zenjohren.or.jp

